

第3 事業実施状況

1 地域福祉推進事業

推進項目	事業名	事業概要	事業実績
1 小地域ネットワーク活動の推進	ア) 阿蘇市やまびこネットワーク活動推進事業	誰もが安心して、安全で快適に暮らせるよう、何らかの支援が必要な方々に近隣の住民が声かけや見守りなどの活動を展開する「阿蘇市やまびこネットワーク活動」を、関係機関や各種団体との連携を深めながら、なお一層の推進を図りました。	<p>1 阿蘇市やまびこネットワーク関係機関連携会議の開催 会議はコロナ禍により中止。活動周知及び協力依頼の為、令和3年度報告書を配布し、活動の促進に繋げた。</p> <p>2 地区ネットワーク連絡会への活動支援</p> <p>(1) 時期 6月15日から12月17日まで (2) 箇所数 訪問108地区、電話9地区 (3) 成果 構成メンバー1,505名、見守り対象1,745名 (4) 内容 新型コロナウイルス感染症の影響がある中、孤立化を防ぐ為に、住民相互の支え合いシステムを地域単位で可能な限り行い、多様な媒体での情報交換を促した。 また、発足から16年間を経過し、これまでの事業推移や活動実績等を整理分析し今後に反映させる為、学識経験者の第三者による客観的な事業評価や助言を受け、更なる事業の改善に繋げた。</p> <p>ア 持続的な地域支え合いシステムの共通認識及び住民協カ イ お知らせ端末や文書等を活用した安否確認 ウ 要援護者、地域課題及び社会資源等の情報更新 エ 地域住民主体による在宅生活支援サービスの推進と調整機能 オ 県立大学名誉教授によるネットワーク事業への総括的評価 カ やまびこネットワーク活動助成金を106地区へ交付</p> <p>3 新任区長研修会の開催</p> <p>(1) 時期 4月27日(火) (2) 対象 29名参加(全38名中) (3) 内容 社協事業全般について</p>

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
			<p>やまびこネットワーク活動推進について</p> <p>4 校区別研修会 (1) 時期 ※コロナ禍により未開催</p> <p>5 相談受付 (1) 時期 45件 (2) 内容 家事支援、見守り、生活面の心配、認知症等</p>
2 ボランティアセンター機能の充実とボランティア活動の推	イ) ボランティアセンター事業	阿蘇市内のボランティアの普及と活動推進を図り、福祉ニーズに対応できる活動の養成や活躍の場を提供しました。	<p>1 ボランティア活動の需給調整(登録、斡旋) (1) 時期 通年 (2) 内容 ア 個人、グループ、企業等のボランティアセンター登録、募集 イ 登録ボランティアの紹介、斡旋、情報提供 ウ ボランティアセンター登録者の登録内容等の更新</p> <p>2 ボランティア活動保険の加入事務 活動保険42件、行事保険2件、福祉サービス総合補償3件</p> <p>3 広報誌、ホームページや訪問等でのボランティア活動の啓発</p> <p>4 阿蘇市ボランティア連絡協議会への活動支援 (1) 会議開催及び事務支援 役員会8回、総会(書面決議) (2) 年間行事の開催 ※コロナ禍により未開催</p> <p>5 ボランティア普及啓発及び加入促進 (1) 養成講座(入門編) 期日 11月21日(日) 参加 22名</p> <p>6 各種研修会の参加 (1) 事務担当者研修 市町村ボランティアセンター機能強化研究会議(オンライン)</p>

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
		<p>大規模災害に備え速やかなボランティアセンター設置ができるよう関係機関と連携し、機能充実を図りました。</p> <p>福祉教育を学校と連携し、体験や講話などプログラムを通して、子供たちの心を育む機会づくりを行いました。</p>	<p>1 災害ボランティアセンター設置訓練</p> <p>(1) 時期 6月20日(日)終日</p> <p>(2) 参加者 社協職員52名、外部関係者9名</p> <p>(3) 内容 従来の訓練に加え、災害ボランティアセンターを開設するまでの本部機能の強化や、コロナ禍対策のICT活用、ニーズ調査の想定演習について重点検証した。</p> <p>1 校長会での説明及び学校訪問</p> <p>(1) 時期 校長会：4月14日 学校訪問：5月18日～27日</p> <p>(2) 内容 市内8小中学校長及び担当教員と、福祉教育に関する年間授業予定について、情報提供(前年度実績、本事業の目的)をしながら協議し、ボランティア協力校の説明も併せて行った。</p> <p>2 市内学校での福祉教育に関する授業支援</p> <p>(1) 内容 阿蘇中央高校社会福祉科と協働し、高校生を講師役とした講話、擬似体験、ゲストティーチャー等を通じ交流を深め、児童生徒の福祉への関心を高め、地域福祉を考える授業の支援を行った。</p> <p>(2) ゲストティーチャー 視覚障がい者、聴覚障がい者</p> <p>(3) 実績 ※コロナ禍により4小学校の中止判断 10月19日 阿蘇小学校4年生43名 10月11日～12日 一の宮中学校3年生62名 10月14日、20日 阿蘇中学校3年生108名 10月27日、11月2日 波野中学校1年生7名</p>

推進項目	事業名	事業概要	事業実績
			3 各学校で活動しているボランティア活動の把握 4 ミナサポ応援隊(福祉教育ボランティア)フォローアップ講習会 (1) 時期 ※コロナ禍により未開催
3 生活支援事業の推進	ウ) ASO出会い応援団事業	少子化の要因の一つである非婚化、晩婚化に対応するため、行政、関係機関や各種団体、地域住民と協働で出会いの場づくりを支援しました。	1 実行委員会及び関係機関との企画会議 (1) 構成 実行委員会 CLOVER、JA 阿蘇青壮年部、阿蘇青年会議所、阿蘇市社会福祉協議会の10名程度 (2) 回数 12回 (3) 内容 コロナ禍での活動検討、次年度の交流会、スタッフ研修会、スタッフ増員への情報発信等 2 交流事業 (1) 第1回交流会(フォトウォークラリーin 阿蘇内牧) ア 期 日 11月27日(土) イ 会 場 内牧界限 ウ 参 加 男性10名、女性10名 3 運営スタッフの支援力の強化 (1) スタッフ研修会 ア 日 時 9月2日(木) イ 会 場 マゼノ溪谷、保健福祉センター ウ 内 容 源流トレッキング体験、レクリエーション研修 (2) スタッフ募集(社協HP 随時掲載) 4 啓発活動 (1) 社協HPにて周知継続

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
	エ) フードバンク事業	窮迫した生活困窮者に対して、一時的な食糧支援を行いました。また、利用可能な制度に繋げるため、総合的相談に取り組みました。	<p>1 食糧支援実績</p> <p>(1) 内容 生活困窮者世帯へ上限3日間の食糧支援</p> <p>(2) 食糧寄贈 3件</p> <p>(3) 協力店 2店舗</p> <p>(4) 相談件数 16件</p> <p>(5) 提供件数 14件(高齢6件、一般5件、家族等同居3件)</p> <p>2 関係機関との連携</p> <p>市生活相談支援センター、地域福祉権利擁護事業と情報交換等の連携を図り、食糧支援を実施</p> <p>3 助成金活用</p> <p>(1) 熊本県生活困窮者に対する緊急・一時支援事業補助金10万円</p> <p>レトルト食糧品等の支援物資を購入し、提供及び保管</p>
4 広報活動	オ) 広報活動	本会の活動内容の紹介を通じ、身近な最新の福祉情報の提供に努め、多くの方々の役に立つような情報発信を行いました。	<p>1 広報誌「阿蘇市社協だより」の発行</p> <p>(1) 回数 年6回(奇数月)</p> <p>(2) 部数 1回9,600部</p> <p>(3) 配布先 市内全世帯(配付は、区長に依頼)のほか、関係機関、団体、保育園、学校等</p> <p>2 社協ホームページの管理運営</p> <p>活動内容の報告及びイベントの周知等の情報発信</p> <p>定期的な見直しや最新情報への更新</p> <p>阿蘇ブロック社協間に於ける意見交換</p>

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
5 地域福祉権利擁護事業	カ) 地域福祉権利擁護事業〔県社協受託事業〕	<p>県社協地域福祉権利擁護センターと連携しながら、認知症高齢者や知的障がい者、精神障がい者など判断能力が十分でない人に対して、福祉サービス利用の援助や日常的な金銭管理などの援助を行い、在宅で自立した生活が送れるよう支援しました。</p>	<p>1 対象者 在宅の日常生活において医療費や生活費、福祉サービス等の利用が本人ひとりの管理では困難な方</p> <p>2 サービス内容 福祉サービスの利用援助、日常的な金銭管理、書類等預かり</p> <p>3 支援体制 生活支援員を配置し、担当制により定期的な訪問支援を実施</p> <p>4 利用状況等</p> <p>(1) 契約者 24 名 ※対象内訳 認知症 6 名、知的 13 名、精神 5 名 ※契約内訳 新規 3 件、解約 2 件、終了 1 件</p> <p>(2) 生活支援員 16 名(内 11 名社協職員)</p> <p>(3) 支援回数 450 回</p> <p>(4) 相談件数 768 件</p> <p>(5) 研修会 地域福祉権利擁護事業生活支援員等研修会(オンライン)</p> <p>5 成年後見制度利用促進に係る体制整備 ※コロナ禍により未開催</p>

推進項目	事業名	事業概要	事業実績
6 福祉資金貸付事業	キ) 生活福祉資金貸付事業〔県社協一部受託事業〕	世帯の経済的な自立や生活意欲の向上、社会参加の促進などを目的に県社協が実施する福祉資金の貸付事業の窓口となり、低所得者・障がい者・離職者・高齢者等の世帯の生活安定の助長を図りました。	1 業務内容 (1) 福祉資金の受付や申請等に係る事務(窓口業務) (2) 貸付に係る各種調査の実施や書類の作成 (3) 担当民生委員・児童委員や同協議会と連携した償還指導や援助活動の実施 2 実績 (1) 相談件数 21 件 (2) 申請件数 0 件 (3) 償還完了 6 件 3 現在の貸付状況 (1) 貸付継続件数 29 件 (2) 貸付合計金額 22,018,174 円 ア 福祉・教育・小口資金 28 件 21,761,922 円 イ 総合支援資金 1 件 256,252 円 (3) 正味償還残高 17,655,799 円(前年度比 3,396,202 円減) 4 平成 28 年度熊本地震特例貸付関係(県社協直轄) (1) 緊急小口資金 103 件(13,167,570 円) (2) 災害援護費・住宅補償費 2 件(1,003,535 円) 5 新型コロナウイルスの影響による特例貸付(県社協直轄) (1) 受付期間令和 2 年 3 月 25 日から令和 4 年 8 月末まで延長 (2) 申込件数 463 件(緊急小口 270 件、総合支援 193 件) (3) 貸付合計金額 122,000,000 円 6 償還指導 ※コロナ禍により中止

推進項目	事業名	事業概要	事業実績
7 放課後児童健全育成事業	ク) 放課後児童クラブ運営事業(市受託事業)	保護者が昼間就労等により家にいない児童に対し、授業の終了後、家庭に代わる生活の場を提供し、適切な遊びや学習等の生活指導を行うことにより、児童の健全な育成を図るとともに、保護者の仕事と子育ての両立を支援しました。	1 利用者数 (1) 阿蘇西アイガモ学童クラブ 登録者 69 名(定員 60 名) (2) 内牧スマイルキッズクラブ 登録者 70 名(定員 60 名) 2 児童支援員(補助員)の配置 (1) 阿蘇西アイガモ学童クラブ 10 名 (2) 内牧スマイルキッズクラブ 9 名 3 年間開所日数、延べ利用者数 (1) 阿蘇西アイガモ学童クラブ 開所 280 日、延べ 7,889 名 (2) 内牧スマイルキッズクラブ 開所 273 日、延べ 7,313 名 (3) コロナ禍の臨時閉所 内牧学童 1 月 25 日～29 日 4 合同会議(市福祉課主管)への参加 (1) 開催 3 回(7 月・10 月・1 月・3 月) (2) 参加 社協、一の宮まどか会、やまなみ会、波野親の会 5 環境整備 (1) 内牧スマイルキッズクラブ ミーティング室に簡易養護室用のカーテン設置 天井照明ランプ LED 交換 老朽化による空調エアコン交換 (2) コロナ禍対策 ミストガン 4 台(各教室 2 台)、抗原検査キット常備 (3) ICT 導入 お知らせ端末の設置(学童各 1 台)、Wi-Fi 環境構築 業務管理システムの機器及びソフトウェア導入

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
8 子育て 援助 支援 活動 事業	ケ) ファミリーサポートセンター運営事業(市受託事業)	乳幼児から小学生までを対象に、子育て中の保護者に代わって、送迎や預かりなどを一時的に行う会員制のサポート活動で、依頼会員と協力会員のコーディネートを行い、子育て家庭を支援しました。	1 会員登録数 129 名 内 訳 依頼会員 67 名、協力会員 52 名、両方会員 10 名 ※新規入会者 13 名、退会者 5 名 2 利用実績 利用子ども人数延べ 98 件、派遣者数延べ 15 件 3 運営活動 (1) 協力会員養成講座 ※コロナ禍により未開催 (2) フォローアップ講習会 ※コロナ禍により未開催 (3) 会員交流会 ア 期 日 令和 3 年 12 月 19 日(日) イ 内 容 クリスマス交流会、パネルシアター ウ 参加者 大人 16 名、子供 29 名 (4) 啓発普及 ア 会員向けファミサポ通信の発行 年 5 回 イ 社協だより等に掲載周知 ウ 備品貸出(チャイルドシート、ベビーベット、おもちゃ等) (5) 利用料助成支援(自主財源) ア 基本料金に対する半額助成 4 件(助成額 23,870 円)

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
9 各種 団体 等の 事務 支援	コ) 日本赤十字社熊本 県支部阿蘇市地区の事 務局運営	赤十字活動に賛同し、会員増強や 会費募集運動を展開するため、日本 赤十字社阿蘇市地区の事務局を担い ました。	1 日本赤十字社の会員増強運動の支援 2 日本赤十字社の会費募集の協力 (1) 会費の種類 ア 一般会費(500円以上) イ 法人会費(2,000円以上) (2) 期 間 5月運動月間(感染防止の為、6月より開始) (3) 活動資金総額 3,226,509円(前年度比 3,000円増) 3 日本赤十字活動の支援 (1) 救援物資配布 3世帯 9人(自宅建物火災) 毛布、緊急セット、下着セット、ビニールシート等 (2) 救急法・救急員養成講座の開催 コロナ禍により未開催 (3) 災害炊き出し訓練の開催 コロナ禍により未開催

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
	㉜) 熊本県共同募金会 阿蘇市共同募金委員会 の事務局運営	熊本県共同募金会阿蘇市共同募金 委員会の事務局を担いました。	1 阿蘇市共同募金委員会運営委員会 第1回運営委員会 4月(文書審議) 2 赤い羽根共同募金運動 (1) 期 間 10月1日~12月31日(運動期間) (2) 戸別、職域、法人、学校、街頭募金の実施 (3) 説明会及び出発式 10月1日(金)阿蘇保健福祉センター (4) 街頭募金 10月1日(木)、12月5日(日) 市内10店舗 (5) 募金実績額 4,344,789円(前年度比8,081円増) (6) 配分金助成 2,992,870円(8学校・保育園、13団体) 3 阿蘇市共同募金委員会審査委員会 3月24日(火) (1) 令和3年度配分金申請に関する活動審査及び助成金決定 4 火災見舞金支援 3世帯
	シ) 当事者団体・地域団 体の事務支援	障がい者の当事者団体や福祉活動 を積極的に展開している老人クラブ の活動支援の一環として事務局運営 を支援しました。	1 阿蘇市老人クラブ連合会の事務支援 市連合会、阿蘇支部、一の宮支部、波野支部の事務支援 2 阿蘇市身体障害者福祉協会の事務支援

2 地域包括支援センター

推進項目	事業名	事業概要	事業実績
10 高齢者の総合相談の充実と地域支援事業の推進	ス) 新しい介護予防・日常生活支援総合事業	住民主体の多様なサービスの充実により、介護予防や生活支援の自主的な活動を支援しました。	<p>1 介護予防ケアマネジメント事業 総合事業利用者に対する介護予防ケアマネジメントの実施。 (1) ケアプラン作成 (2) 作成数 58 件/月平均 延べ 697 件(内外部委託延べ 19 件)</p> <p>2 通所型サービスC事業(総合事業) (1) 通所型サービスCを市内3か所に委託 申請者 35 名、開催数 143 回 参加延べ人数 505 名 令和3年3月～令和4年2月までの修了者 36 名(事業対象者 15 名、要支援者 21 名)のうちセルフケアへの移行者 9 名、A事業移行者 21 名 (2) 通所型サービスAのうち波野地区をくまもと健康支援研究所に委託 他2か所は市直営 A事業への申請者は31名(事業対象者 11 名、要支援者 20 名)、うち波野のA事業(元気クラブ)は実人数 11 名、開催数 47 回、延べ人数 357 名。参加後6か月目にケアマネと事業所で評価し、6か月の延長。</p> <p>3 介護予防把握事業 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業でほけん課が訪問した人のうち、フレイル傾向の方8名の情報提供を受け、電話や訪問にて対応した。そのうち2名が総合事業を利用し、3名が継続対応中。</p> <p>4 介護予防普及啓発事業 いきいき教室開催数 5 地区、74 名</p> <p>5 地域介護予防活動支援 (1) 地域介護予防活動支援</p>

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
			<p>ア ふれあいいいきサロン活動助成 サロン申請数 91 か所(前年度比 3 か所増)、 開催数 2,069 回、延べ 28,776 名に対し活動費を助成 助成金額 3,039,500 円 *新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、8月、9月、1 月、2月、3月は活動自粛を依頼。その後は感染防止対策の うえ、地区の参加者の同意のもと活動するよう周知</p> <p>イ 定期訪問活動助成 活動実績地区 25 地区、訪問件数 9,264 件に対し活動費 を助成。 助成金額 926,400 円</p> <p>ウ 生きがい講座開催 4 講座 20 回 延べ参加人数 221 名 // 教室開催 8 教室 61 回 延べ参加人数 536 名 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、10~1月の 四ヶ月のみ開催しました。</p> <p>エ サロンリーダー研修開催 1 回 73 名参加</p> <p>オ 介護予防サポーター養成講座 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため養成講座は初級の み開催。フォローアップ研修は密にならないよう毎回 2 班に 分けて開催 計 24 回 190 名 登録サポーター 71 名</p> <p>カ 中高老年期運動指導士の活動支援 9 件</p> <p>キ サロン後方支援活動支援 延べ 21 名 30 件</p> <p>6 地域リハビリテーション活動支援 総合事業の事業所評価。総合事業委託事業所との研修会は中止。</p>

<p>セ) 包括的支援事業</p>	<p>地域住民の保健医療の向上及び福祉の増進の包括的な支援を行うため、地域支援事業の枠組を活用し、医療連携・認知症施策・地域ケア会議・生活支援の充実を図りました。</p>	<p>1 総合相談支援事業(窓口対応) 相談者の状況を把握して、適切なサービスや関係機関及び制度の利用に繋げる等の総合的な支援を行った。</p> <p>ア 総合相談支援 相談件数 延べ 1,883 件</p> <table border="0"> <tr> <td>内訳・介護支援専門員の日常業務に関する個別指導</td> <td>26 件</td> </tr> <tr> <td>・支援困難事例への相談、指導</td> <td>26 件</td> </tr> <tr> <td>・高齢者虐待に関する相談</td> <td>10 件</td> </tr> <tr> <td>・権利擁護・成年後見に関する相談</td> <td>30 件</td> </tr> <tr> <td>・消費者被害に関する相談</td> <td>1 件</td> </tr> <tr> <td>・介護や介護保険等福祉に関する相談</td> <td>993 件</td> </tr> <tr> <td>・健康や病気に関する相談</td> <td>390 件</td> </tr> <tr> <td>・引きこもりに関する相談</td> <td>0 件</td> </tr> <tr> <td>・認知症に関する相談</td> <td>251 件</td> </tr> <tr> <td>・その他の相談</td> <td>156 件</td> </tr> </table> <p>イ 包括的・継続的なケア体制の構築 ウ 介護支援専門員のネットワークの活用</p> <p>2 包括的、継続的ケアマネジメント支援業務 居宅介護支援事業所及びケアマネージャーに対し、継続的なケアマネジメント作成等の支援を行った。</p> <p>ア 個別指導及び支援困難事例への相談対応 52 件</p> <p>3 認知症総合支援事業</p> <p>ア 認知症初期集中支援チーム員会議 開催なし イ 認知症関係者連絡会議 必要時随時相談 ウ 認知症サポーター養成講座 9 回開催 受講者延べ 247 人 エ 認知症カフェ 4 ヶ所 24 回開催 参加者延べ 28 人 ※内 2 ヶ所はコロナのため休止。 オ キャラバンメイトフォローアップ研修会 1 回 13 名参加</p>	内訳・介護支援専門員の日常業務に関する個別指導	26 件	・支援困難事例への相談、指導	26 件	・高齢者虐待に関する相談	10 件	・権利擁護・成年後見に関する相談	30 件	・消費者被害に関する相談	1 件	・介護や介護保険等福祉に関する相談	993 件	・健康や病気に関する相談	390 件	・引きこもりに関する相談	0 件	・認知症に関する相談	251 件	・その他の相談	156 件
内訳・介護支援専門員の日常業務に関する個別指導	26 件																					
・支援困難事例への相談、指導	26 件																					
・高齢者虐待に関する相談	10 件																					
・権利擁護・成年後見に関する相談	30 件																					
・消費者被害に関する相談	1 件																					
・介護や介護保険等福祉に関する相談	993 件																					
・健康や病気に関する相談	390 件																					
・引きこもりに関する相談	0 件																					
・認知症に関する相談	251 件																					
・その他の相談	156 件																					

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
			<p>4 地域ケア会議</p> <p>ア 第3層地域ケア会議 7回/7事例</p> <p>イ モニタリング 7回/7事例</p> <p>ウ 困難事例ケース会議 開催なし</p> <p>エ その他 内部事例検討 延べ21件</p> <p>オ 第2層地域ケア会議 開催なし</p> <p>カ 先進地区視察研修及び研修会への参加 なし</p> <p>5 権利擁護業務</p> <p>(1) 成年後見制度の活用促進・相談対応 30件</p> <p>(2) 高齢者虐待相談への対応 10件</p> <p>(3) 市長による審判請求要請件数 3件(決定2件、取下げ1件)</p> <p>(4) 消費者被害の防止 家庭訪問時注意喚起を随時実施</p> <p>(5) 成年後見制度研修会への参加 1回(2名)</p> <p>6 生活支援体制整備事業</p> <p>高齢者の日常生活を支える生活支援サービスの整備を図った。また、NPO、民間企業、ボランティア等、多様な団体との協働・連携を図った。</p> <p>(1) 相談件数 110件</p> <p>内訳、ゴミ出し9件、買い物6件、移動7件、理髪1件 ガイドブック10件、かせし隊56件、その他21件</p> <p>(2) 有償ボランティアに関すること(かせし隊活動実績)</p> <p>依頼会員 28名 協力会員 32名</p> <p>活動件数 208件</p> <p>内訳、ゴミ出し81件、室内清掃63件、買い物代行32件 話し相手17件、庭掃除・草取り8件、その他7件</p>

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
			<p>(3) 生活支援ガイドブックの作成 改訂回数：9回 配付総数：1,555冊 配付先：区長、民児協、福祉協力員、掲載店等 社協ホームページで最新版を随時更新</p> <p>(4) 協議体の開催 第1層協議体1回、第2層協議体0回 市、社協（地域福祉課、包括）との連携会議4回</p> <p>(5) 一の宮校区シニアサロンの開催 10～12月開催(1～3月コロナのため中止) 全9回 延べ53名参加(実人数：15名)</p> <p>(6) シルバー人材センターとの家事支援視察研修会(WEB) 研修先：南関町</p> <p>(7) 地域ケア会議への参加・助言 7 夜間・休日等24時間相談対応(携帯電話活用) 相談等着信件数 137件、関係者への発信件数 55件 緊急案件：認知症患者への対応(阿蘇警察署4件、家族1件)</p>

推進項目	事業名	事業概要	事業実績
	ソ) 任意事業	地域住民の心身の健康維持や生活の安定や質の向上のため、要介護、要支援状態の対象者及び家族に対し、阿蘇市独自のサービスの提供を行いました。	<p>1 お出かけサービス事業 延べ利用枚数 7,626 枚(月 636 枚) 利用者数 241 名(3月末時点)</p> <p>2 食の自立支援事業 総配食提供 8,163 件(月/681 件) 延べ利用者 739 名 (月/62 名)</p> <p>3 介護用品支給事業 延べ配付数 990 世帯(月/83 世帯)</p> <p>4 家族介護慰労事業 延べ利用者 319 世帯(月/27 世帯)</p> <p>5 高齢者安心ネットワーク体制整備事業 利用者数(月 91 名)</p> <p>6 老人日常生活用具給付事業 給付件数：3 件 給付物品：電磁調理器 1 台・火災報知器 0 台・自動消火器 2 台</p> <p>7 施設入所者復帰支援事業 利用なし</p> <p>8 地域体制整備事業(心配ごと総合相談事業) 相談件数(予約外とは他の相談所又は専門機関等の紹介件数) ・一般相談 9 件 ※予約外 6 件 ・専門相談(弁護士) 69 件 ※予約外 49 件 ・専門相談(司法書士・土地家屋) 24 件 ※予約外 13 件</p>
	タ) 指定介護予防支援	介護保険における要支援者の介護予防ケアマネジメント業務を行いました。	<p>1 予防給付に関するケアマネジメント業務 (1) アセスメント～プラン作成～サービス担当者会議の開催～サービス利用～モニタリング・評価～給付管理(請求事務含む)など (2) 保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員による初期段階での早急の相談対応を行った。 (3) 専門的、継続的な支援を実施する。 (4) 予防支援ケアマネジメント業務 延べプラン作成数 2,105 件、175 件/月平均</p> <p>2 指定介護予防支援の業務委託(外注) 延べ委託数 549 件、46 件/月平均</p>

3 在宅福祉推進事業(在宅介護サービス提供事業)

推進項目	事業名	事業概要	事業実績
11 介護保険事業等の高齢者への介護サービスの提供	チ) 訪問介護事業 (ホームヘルプサービス事業)	ホームヘルパーが自宅で、身体介護や生活支援、通院等乗降介助の介護サービス等を提供しました。	<p>1 事業所名 阿蘇市社協ヘルパーステーションあそ 開所日 通年無休営業</p> <p>2 内容 要介護判定の利用者宅等で入浴・排泄・食事などの身体介護、調理・洗濯・掃除などの家事援助のほか通院等乗降介助を提供</p> <p>3 年間実績 利用回数(月間) 10,062回(838.5回) 実績額(目標比較) 29,003,570円(106.3%)</p>
	ツ) 訪問型サービス A 事業(市事業所指定)	介護予防・生活支援総合事業でのホームヘルパーによる介護サービス等を提供、訪問介護事業所職員が兼務しました。	<p>1 事業所名 阿蘇市社協ヘルパーステーションあそ 開所日 通年無休営業</p> <p>2 内容 要支援判定の利用者宅等で、自立支援に繋がる身体介護や生活援助等を提供(1回45分以内のサービス)</p> <p>3 年間実績 利用回数(月間) 1,725回(143.7回) 実績額(目標比較) 4,371,370円(114.2%)</p>

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
	テ) 訪問入浴介護事業	入浴車で自宅を訪問し、ベッドサイドで入浴サービスを提供しました。	<p>1 事業所名 阿蘇市社協訪問入浴春りんどう 開所日 毎週月～土曜日(祝祭日営業)</p> <p>2 内容 自宅の浴室では入浴が困難な方に対し、看護師・介護員3名体制で、組立式簡易浴槽を使用し、健康管理・入浴サービスを提供</p> <p>3 年間実績 利用回数(月間) 288回 (24回) 実績額(目標比較) 3,995,450円 (119.4%)</p>
	ト) 通所介護事業 (デイサービス事業)	日帰りで施設に通い、利用者の心身機能の維持、家族の身体的、精神的負担の軽減を目的とした介護サービスを提供しました。	<p>1 事業所名</p> <p>(1) 阿蘇市社協デイセンターごかく 定員 40名 開所日 毎週月～土曜日(祝祭日営業) 年間実績 利用回数(月間) 6,540回 (545回) 実績額(目標比較) 51,625,220円 (74.6%)</p> <p>(2) 阿蘇市社協デイセンターなみの 定員 35名 開所日 毎週月～土曜日(祝祭日営業) 年間実績 利用回数(月間) 5,050回 (420.8回) 実績額(目標比較) 39,000,670円 (83.6%)</p> <p>2 内容 要介護判定の利用者に、生活相談員・看護師・介護職員を配置し、送迎・健康管理・機能訓練体操・食事・入浴・創作活動等を提供</p>

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
	ナ) 居宅介護支援事業 (ケアプラン作成)	ケアプラン(介護サービス計画)を作成し、介護サービスの提供に繋がるケアマネジメント支援をしました。	<p>1 事業所名 阿蘇市社協春りんどう 開所日 毎週月～金曜日</p> <p>2 内容 介護支援専門員(ケアマネージャー)が要介護及び要支援判定者に対し、適切な介護サービス等の紹介調整、関係機関(主治医等)の連携、サービス担当者会議等を実施</p> <p>3 年間実績 作成数(月間) 1,060 件 (88.3 回) 実績額(目標比較) 14,567,370 円 (91.8%)</p>
	二) 食の自立支援事業 (市受託事業)	見守り支援を兼ね、調理した宅配弁当を提供しました。	<p>1 事業所名 阿蘇市社協デイセンターなみの 開所日 毎週月、水、金曜の夕食のみ</p> <p>2 内容 波野地区で要介護等の独居世帯や夫婦世帯の方に毎週 3 回、弁当形式で普通食や特別食(減塩食・キザミ食等)にも対応</p> <p>3 年間実績 配食数(月間) 1,482 食 (123.5 食) 実績額(目標比較) 1,243,050 円 (126.0%)</p>

推進項目	事業名	事業概要	事業実績
12 障害者総合支援法等の障害者への介護サービスの提供	又) 障害者居宅介護事業 (障害者ホームヘルプサービス)	障がい者に対して、ホームヘルパーが自宅で身体介護や生活支援の介護サービス等を提供、訪問介護事業所職員が兼務しました。	1 事業所名 阿蘇市社協ヘルパーステーションあそ 開所日 通年無休営業 2 内容 障害者支援区分判定の方に、入浴・排泄・食事などの身体介護、調理・洗濯・掃除などの家事援助を提供 3 年間実績 利用回数(月間) 2,233回 (186回) 実績額(目標比較) 10,879,316円 (69.6%)
	ネ) 障害者生活介護事業 (障害者デイサービス)	障がい者が日帰りで施設に通い、心身機能の維持、家族の身体的、精神的負担の軽減を目的とした介護サービスを提供しました。	1 事業所名 阿蘇市社協デイセンターごがく 開所日 毎週月～土曜日(祝祭日営業) 2 内容 障害者支援区分判定の方に、生活相談員・看護師・介護職員を配置し、送迎・健康管理・機能訓練体操・食事・入浴・創作活動等 3 年間実績 利用回数(月間) 78回 (6.5回) 実績額(目標比較) 601,820円 (64.9%)

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
	ノ) 障害者同行援護事業（視覚障害者外出支援）	障がい者に対して、外出時同行と情報提供の援護を行いました。	<p>1 事業所名 阿蘇市社協ヘルパーステーションあそ 開所日 通年無休営業</p> <p>2 内容 視覚障害により移動が著しく困難な方へ、ガイドヘルパー(移動介護従事)が、日常生活を送る上で必要な買い物・通院・交通機関の乗降等の外出全般への同行援護を提供</p> <p>3 年間実績 利用回数(月間) 163回 (13.5回) 実績額(目標比較) 1,319,460円 (219.9%)</p>
	ハ) 障害者重度訪問介護事業（重度ホームヘルプサービス）	障がい者に対して、ホームヘルパー(重度訪問介護従事修了者)が自宅で、身体介護又は家事援助の全般的な介護サービスを提供	<p>1 事業所名 阿蘇市社協ヘルパーステーションあそ 開所日 通年無休営業</p> <p>2 内容 重度の肢体不自由者または重度の知的障害、精神障害により行動上著しい困難を有する方へ、入浴・排泄・食事などの身体介護、調理・洗濯・掃除などの家事援助を提供</p> <p>3 年間実績 なし</p>

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
	ヒ) 障害者訪問入浴サービス事業 (市受託事業)	障がい者に対して、入浴車で自宅を訪問し、ベッドサイドで入浴サービスを提供しました。	<p>1 事業所名 阿蘇市社協訪問入浴春りんどう 開所日 毎週月～土曜日(祝祭日営業)</p> <p>2 内容 肢体不自由等により自宅の浴室では入浴が困難な方に、組立式簡易浴槽を使用し、健康管理・入浴サービスを提供</p> <p>3 年間実績 利用回数(月間) 193回 (16回) 実績額(目標比較) 2,225,000円 (92.7%)</p>
	フ) 障害者移動支援事業 (市受託事業)	障がい者に対して、日常生活上で必要な外出時の移動の支援を行いました。	<p>1 事業所名 阿蘇市社協ヘルパーステーションあそ 開所日 通年無休営業</p> <p>2 内容 屋外移動が困難な方に、障害者(児)の外出等で、移乗動作等の身体介護を伴わない場合の同行支援を提供</p> <p>3 年間実績 利用者回数(月間) 164回 (13.6回) 実績額(目標比較) 758,950(126.5%)</p>

4 法人運営事業

推進項目	事業名	事業概要	事業実績
13 適正な法人の運営と職員 の資質向上	ハ) 役員会・評議員会の開催	本会の運営と事業経営を確実に、適正に、また効果的に推進するために必要な予算・決算、事業計画・事業報告等を審議・決定する会議等の開催に向け、招集を行いました。	<p>1 定款に基づき次の会議等を開催・実施</p> <p>(1) 理事会の開催</p> <p>第1回理事会 令和3年6月11日(金) 阿蘇保健福祉センター 次の第1号議案から第11号議案を原案どおり承認</p> <p>第1号議案 令和2年度第3次補正予算について 第2号議案 令和2年度事業報告について 第3号議案 令和2年度収支決算について 第4号議案 令和3年度第1次補正予算について 第5号議案 定款の一部改正について 第6号議案 役員及び評議員の賠償責任保険について 第7号議案 役員候補者の推薦について 第8号議案 評議員選任・解任委員の選任について 第9号議案 評議員候補者の推薦について 第10号議案 評議員選任・解任委員会の招集について 第11号議案 定時評議員会の招集について</p> <p>第2回理事会 令和3年7月6日(火) 阿蘇保健福祉センター 次の第1号議案から第3号議案を原案どおり承認</p> <p>第1号議案 会長の選任について 第2号議案 副会長の選任について 第3号議案 業務執行理事の選任について</p> <p>第3回理事会 令和3年10月22日(金) 阿蘇保健福祉センター 次の第1号議案から第5号議案を原案どおり承認</p> <p>第1号議案 令和3年度事業中間報告について 第2号議案 令和3年度予算執行状況について 第3号議案 給与等支給規程の一部改正について</p>

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
			<p>第4号議案 役員・職員等の旅費支給規程の一部改正について 第5号議案 評議員会の開催について 第4回理事会 令和4年3月8日(火) 阿蘇保健福祉センター 次の第1号議案から第7号議案を原案どおり承認 第1号議案 令和3年度第2次補正予算について 第2号議案 令和4年度事業計画について 第3号議案 令和4年度収支予算について 第4号議案 給与等支給規程の一部改正について 第5号議案 準職員就業規則の一部改正について 第6号議案 嘱託職員等就業規則の一部改正について 第7号議案 評議員会の開催について</p> <p>(2) 評議員会の開催 定時評議員会 6月25日(金) 阿蘇保健福祉センター 次の第1号議案から第18号議案を原案どおり承認 第1号議案 令和2年度第3次補正予算について 第2号議案 令和2年度事業報告について 第3号議案 令和2年度収支決算について 第4号議案 令和3年度第1次補正予算について 第5号議案 定款の一部改正について 第6号議案 役員及び評議員の賠償責任保険について 第7号議案 役員候補者の推薦について 第8号議案～第18号議案 役員の選任について 第2回評議員会 11月5日(金) 阿蘇保健福祉センター 次の第1号議案から第4号議案を原案どおり承認 第1号議案 令和3年度事業中間報告について 第2号議案 令和3年度予算執行状況について</p>

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
			第3号議案 給与等支給規程の一部改正について 第4号議案 役員・職員等の旅費支給規程の一部改正について 第3回評議員会 3月24日(木) 阿蘇保健福祉センター 次の第1号議案から第6号議案を原案どおり承認 第1号議案 令和3年度第2次補正予算について 第2号議案 令和4年度事業計画について 第3号議案 令和4年度収支予算について 第4号議案 給与等支給規程の一部改正について 第5号議案 準職員就業規則の一部改正について 第6号議案 嘱託職員等就業規則の一部改正について
	ホ) 評議員選任・解任委員会の開催	評議員選任のための会議を開催しました。	1 評議員選任・解任委員会 (1)期日 令和3年6月15日(火) (2)場所 阿蘇保健福祉センター (3)議案 評議員の選任について
	マ) 地域貢献事業	地域の福祉サービスの充実と支援体制の構築の検討を行いました。	1 阿蘇市内の社会福祉法人連絡会議設立準備 新型コロナウイルス感染拡大に伴い実績なし
	ミ) 職員研修会	社会人、組織人としての基本的な資質や、多様化・高度化する福祉課題に的確に対応できる専門的な資質の向上を促し、業務遂行能力の高い職員の育成に努めました。	1 日赤熊本県支部阿蘇市地区主催研修の受講 新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止 2 職員自己啓発研修会(全職員) (1) 事業所における交通安全について 令和3年11月18日(木) (2) 心身の健康とケアについて 令和3年12月16日(木) 3 その他 各事業所等においては、ソーシャルディスタンスを保ちながら実施

推進項目	事業名	事業概要	事業実績
	△) 資格取得支援制度	<p>業務遂行に必要な資格や専門性の高い資格の取得を奨励・支援しました。</p> <p>また、資格取得により質の高いサービスを提供できる職員の育成を図り、本会や本会職員に対する市民からの高い信頼・信用の獲得を目指しました。</p>	<p>1 受講料等の費用負担による取得支援</p> <p>(1) 社協新人職員研修 5名</p> <p>(2) キャリアパス研修 7名</p> <p>(3) 同行援護従業者養成研修 1名</p> <p>(4) 社会福祉士実習指導者講習 2名</p> <p>(5) 社会福祉士主事資格 2名</p> <p>(6) 包括支援センター職員基礎研修 1名</p> <p>(7) 介護支援専門員更新研修 2名</p> <p>(8) 主任介護支援専門員更新研修 1名</p> <p>2 職務専念の義務免除</p> <p>(1) 介護支援専門員更新研修 2名</p> <p>(2) 主任介護支援専門員更新研修 1名</p>
	×) 印紙等売りさばき事業	<p>自主財源を確保するため、収入印紙・収入証紙の売りさばきを受託しました。</p>	<p>1 収入印紙の販売(郵便事業株式会社から受託)</p> <p>2 収入証紙の販売(熊本県から受託)</p> <p>※コロナ禍による海外渡航の自粛のため、売上げが大幅に減少しました。</p>

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
	㉞) 社協会費増強	地域福祉事業の財源を確保するため、会費の増強に努めました。	1 一般会員 6,368 戸 金額 3,184,000 円 2 賛助会員 23 戸 金額 23,000 円 合 計 3,207,000 円 3 役員、評議員、職員、市内の企業等 本会役職員並びに市内の企業や商店等に賛助会員、特別会員への加入依頼を実施 ※本年度については、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、郵送により依頼 (1) 役員・評議員 特別会員 10 名 金額 41,000 円 合 計 41,000 円 (2) 職 員 賛助会員 69 名 金額 70,000 円 特別会員 11 名 金額 35,000 円 合 計 105,000 円 (3) 企業等 賛助会員 15 件 金額 15,000 円 特別会員 85 件 金額 416,000 円 合 計 431,000 円 (4) 個 人 一般会員 2 件 金額 1,000 円 賛助会員 2 件 金額 2,000 円 合 計 3,000 円

推進項目	事業名	事業概要	事業実績
14 事務支援	ヤ) 阿蘇市シルバー人材センターの事務支援	法人運営の事務支援を行いました。	1 法人運営の事務支援 (1) 法人運営等の事務支援 (2) 会計・経理の事務支援 (3) 事務所の貸与

5 公共施設の受託管理事業

推進項目	事業名	事業概要	事業実績
15 施設の管理	コ) 市施設の受託管理事業	本会が入居している市施設等を受託事業として管理運営を行いました。	1 阿蘇保健福祉センター 2 一の宮高齢者・温泉センター